

丹後圏域障害者自立支援協議会 医療的ケア部会 シンポジウム 開催要項
「医療的ケアを必要とする方が、住み慣れた地域で暮らすために
介護職による喀痰吸引制度について、地域で一緒に考えましょう」

1 目的

丹後圏域障害者自立支援協議会医療的ケア部会では、医療的ケアが必要になっても住み慣れた地域で、家族とともに生活できる地域づくりについて協議をしています。

平成24年4月に「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、一定の研修をうけることにより、介護職による喀痰吸引等の一部医療的ケアが法制化されました。

しかし、丹後地域は、介護職員のマンパワー不足、研修機関が遠方、医療的ケアへの不安等、様々な要因により、介護職員の人材育成が進んでいない状況です。

そこで、在宅療養を支える重要な役割を担う介護職員の喀痰吸引等の医療的ケアについて、地域の関係機関が抱える課題を共有するとともに、医療的ケアの必要な方を支える地域づくりについて討論する機会とします。

2 主催 *丹後圏域障害者自立支援協議会 医療的ケア部会 (事務局 京都府丹後保健所 福祉室)

3 日時 平成27年2月25日(水) 午後1時30分～4時

4 会場 みやづ歴史の館 中央公民館 大会議室 (宮津市字鶴賀 2164 番地 電話 0772-20-3390)
(付近の駐車場：パーキングはままち)

5 対象者 障害児者の福祉、医療、教育、保健等の支援関係者

◇相談支援事業所、居宅介護事業所、生活介護事業所、就労支援事業所等の管理者、責任者及び介護等職員、

◇支援学校等の教職員等

◇医療機関、訪問看護ステーションの医師、看護師、地域医療連携室等職員

◇行政職員

6 内容

13:10 13:30 14:20 14:30 15:40 16:00

受付	話題提供	休憩	シンポジウム	意見交流
----	------	----	--------	------

(1) 話題提供「乙訓圏域障がい者自立支援協議会「医療的ケア」委員会の取組について
～喀痰吸引等第3号研修にかかる課題を中心に～」

乙訓圏域障がい者自立支援協議会「医療的ケア」委員会 尾瀬 順次委員
(NPO 法人てくてく 事業統括本部長)

(2) シンポジウム

テーマ「丹後地域の医療的ケアを必要とする方を地域で支える体制づくりを考える」

◇『子どもの在宅療養応援ガイドブック』『サポートブック』等連携ツールの紹介

◇医療機関から：京都府立医科大学附属北部医療センター 小児科 諸戸 雅治助教/副医長

◇親の会から：なごみの会より

◇事業所から：野田川良い町づくりの会「すてっぷ」より

別紙

*平成 26 年度 丹後圏域障害者自立支援協議会医療的ケア部会 構成機関

丹後圏域障害者総合相談支援センター、
障害者生活支援センター かもめ、
京丹後市障害者相談支援事業所 結、
与謝野町障害者相談支援事業所 結、
障害者地域生活支援センター もみの木、
なごみの会（当事者の親の会）、
京都府立医科大学附属北部医療センター、
京都府立舞鶴こども療育センター
京都府訪問看護ステーション協議会（北丹支部代表）、
京都府立与謝の海支援学校
宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町の保健福祉担当課、
京都府丹後保健所